

生体分子間相互作用解析システム 活用セミナー

- Octet® System, SARTORIUS -

共催：研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター（TSC星陵サテライト）

日時：令和7年2月4日（火）、18～20日（火～木）
会場：オンライン、東北大学加齢医学研究所 共通機器管理室

現在、共通機器として設置の分子間相互作用解析システム – Octet N1（旧BLItz） –、及び上位機種 – Octet R8 – に関して、活用セミナーを開催いたします。「Octet®システム」は、バイオレイヤー干渉法（BLI）と Dip and Read 方式により、速度論によるカインेटクス情報（Kon、Koff、KD）を得ることが可能です。ノンラベルで培養上清などのクルードなサンプルからでも親和性測定が可能です。「Octet®システム」及び測定原理であるバイオレイヤー干渉法と、その測定例をご紹介します。Webセミナーでは、Octetシステムの概要と各種アプリケーションについて解説いただきます。また、デモンストレーションでは、参加者の実サンプルでご試用いただけます。実機でのデモンストレーションの他、操作及び測定に関するご相談にもお応えいたします。ご興味をお持ちの方、現在ご利用の方、測定に関するお悩みをお持ちの方など、お気軽にご参加ください。

■ 基礎セミナー（オンライン ライブ配信 Microsoft Teams）

『 Octetシステムとバイオレイヤー干渉法（BLI法）の概要 』

2月4日（火） 第1回10:30～11:30 第2回13:00～14:00

内容：・分子間相互作用とは・その分析手法
・Octetシステムとバイオレイヤー干渉法（BLI法）
・Octetシステムでできること
・BLI法を使用している論文紹介

※ 第1回と第2回は、同じ内容です。

【申込期限】

セミナー：2/3（月）午前
デモ：2/7（金）*
* 定員になり次第締切ります。
* 空席がある場合は、
申込期限後も受付可能です。

■ 実機デモンストレーション（共通機器管理室）

『 Octetシステム 実機体験会、及び個別相談会 』

2月18日（火）～2月20日（木） 10:00～17:00

※ 実験内容の打ち合わせとバイオセンサーの準備が必要なため、早めにお申し込みください。
※ 受付できるサンプル数には限りがあります。
例えば、1-2ペア間の親和性解析、7サンプル間の相対比較など1種類の実験までなど。
※ 参加者のサンプルを使用する測定時間としては、実験内容にも依りますが、約5時間程度かかる可能性があります。

講師：丸山 雄介（ザルトリウス・ジャパン株式会社）

【申込方法】

申込フォームは、下記のURL
<https://forms.gle/Z6CHyCwJzMvWvq1U9>
又は、右記 QRコード よりお申し込みください。



【講習会・お問合せ】

加齢医学研究所 共通機器管理室 鍛冶、吉田
TEL：022-717-8455、星陵（93）8455
Email：cic-admin.idac@jgrp.tohoku.ac.jp
研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター
（TSC星陵サテライト） 坂園 聡美
TEL：022-217-6295
E-mail：terea-tsc@jgrp.tohoku.ac.jp



設置機種：Octet N1（旧BLItz）

デモ機種：Octet R8



【製品・お問合せ】

ザルトリウス・ジャパン株式会社 新田 崇
Mobile：070-7771-5710
Email：takashi.nitta@sartorius.com

SARTORIUS